



**51,618**

この数字は国立病院機構が運営する病院の病床数の総計です（2016年4月1日現在）。実は皆さんが病気の治療などで訪れる国立病院機構は、日本でも最大級の規模を誇る病院ネットワークなのです。病院の数は最北の旭川医療センターから最西端の沖縄病院まで全国143病院に上ります。これらが協力しあって患者さんのために最適な医療の追求や効率的な運営に努めています。



これだけの規模ですから医療スタッフの数も充実しています。医師だけで約6000人、看護師が約3万9000人を数えます。その他にも検査やリハビリ、施設管理、経理事務などを担う職員も約1万5000人おります。全部で約6万人の職員によって運営されているのです。

規模を生かし、病気の治療に加え、臨床研究にも積極的に取り組んでいます。臨床研究とは多くの診療データを集めて新しい治療法の研究をすることです。また、病院附属の看護師等養成所を40校有するなど、これからの医療を担う人材育成にも力を入れています。